

事業種類		治山・砂防		事業名		水源地域等保安林整備			
市町村名		伊那市		ふりがな 箇所名	りゅう さい 竜 西	事業年度 (完了年度は見込み)	H26 年度～	H29 年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	全体	谷止工(コンクリート)7個、森林整備50ha			220,000	110,000		99,000	11,000
	H26年度	谷止工(コンクリート)1個			25,000	12,500		11,250	1,250
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価区分			①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)
	必要性	保全対象人家戸数	<input checked="" type="checkbox"/> 10戸以上	<input type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸		25	0.2	18
		保全対象公共施設	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし		25		
		保全対象に災害時要援護者関連施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設	<input type="checkbox"/> 一般施設	<input checked="" type="checkbox"/> なし		0		
		保全対象(保安林・林業用施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	<input type="checkbox"/> 保安林率30%以上50%未満又は流域対策上保全すべき森林あり	<input type="checkbox"/> 保安林率30%未満		40		
	小 計						90		
	重要性	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去5年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし		30	0.1	10
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小		30		
		防災計画上の位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし			40		
		小 計					100		
	効率性	費用対効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/> B/C2.0以上	<input type="checkbox"/> B/C1.0以上2.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満		40	0.1	8
		事業効果の早期発現度(事業年数)	<input type="checkbox"/> 3年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 3年以上5年未満	<input type="checkbox"/> 5年以上		25		
		流域の総合調整	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし			20		
		小 計					85		
	緊急性	最寄の保全対象までの距離	<input checked="" type="checkbox"/> 50m未満	<input type="checkbox"/> 50m以上200m未満	<input type="checkbox"/> 200m以上		20	0.4	32
平均溪床勾配(平均山腹勾配)		<input checked="" type="checkbox"/> 10° 以上(30° 以上)	<input type="checkbox"/> 5° ～10° 未満(20～30° 未満)	<input type="checkbox"/> 5° 未満(20° 未満)		25			
下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)		<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> あり(概ね満砂)	<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)		10			
危険地区危険度		<input type="checkbox"/> Aランク	<input checked="" type="checkbox"/> Bランク	<input type="checkbox"/> Cランク <input type="checkbox"/> なし		25			
小 計						80			
計画 熟度	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民の内発的な活動が強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村等からの要望有り	<input type="checkbox"/> 特に要望がない		25	0.2	12	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外にも周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない		25			
	県民参加と協働	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし			10			
	小 計					60			
費用対効果(B/C)		3.33		評価の合計				80	
事業 周辺 環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	小黒川地区では平成25年9月台風18号災により下方県道に土石流が流出し、県道が被災、全面通行止となった。対岸には中部電力の発電取水施設があり、早急に交通確保する必要があることから、長野県建設部では災害発生直後から応急復旧工事に着手している。土石流発生源となった溪流には、未だ大量の不安定土砂が堆積しており、再度災害発生の危険性が極めて高い。 他地区では平成18年7月豪雨災害を契機に、土砂災害の危険性が認識されると共に保全対策が要望されるようになった。特に、溪流直下で宅地化が進んでおり、溪流内の不安定土砂が流下した場合、人家等に被害が及ぶことが懸念されている。加えて、流域内の森林についても整備が遅れており、荒廃化が進んでいるため災害発生の危険性が高い。							
	地域からの要望経緯	小黒川地区では、H25年9月16日の災害発生を受け、H25年9月17日、伊那市より対策実施要望。 他地区については、平成18年7月豪雨災害以降、地元区からは継続的に事業要望があり、伊那市では、地元区及び関係区との連絡調整を積極的に行っている。H25.5.31 伊那市長より H26治山事業要望							
	事業説明等の経緯	H25.9.12、10.17、11.29 ナギノ沢地域住民、森林所有者、関係各区の区長、地元市議に対し説明会を実施。 H25.12.2土地所有者の伊那市小黒川日影公園造林管理組合長に対して対応方針を説明済。 H26.1.29小黒川改修期成同盟会総会にて事業説明実施。 今後、4月中に造林管理組合の総会、および工事車両が通過する荒井区大坊地区に対し説明会を実施予定。							
	環境・景観への配慮項目	特になし。							
	他事業・プロジェクトとの関連	被災した県道復旧を伊那建設事務所がH25から応急工事で着手。再度災害防止のため上流土石流発生源対策を治山事業で連携して実施する。(小黒川地区)							
	特記事項	土石流危険溪流							
	地域の合意形成	<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成		<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明			
部意見	H25年台風18号災により被災した県道への土砂災害を防止するため、早急に対策工事を実施する必要がある。				行政改革課 意見	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。			